

プログラム2 ふくしまの特性を生かした産業の総合力発揮プログラム

今後の成長産業をにらんだ産業集積を進めるとともに、産業振興の方向に対応した産業人材の育成を強化します。また、県内各地の地域特性を生かした地域づくりと産業振興の連動という視点に立ちながら、農林水産業や製造業を含めて産業全体として高い総合力を有するという本県の特性を最大限に生かして、県内における生産と消費の循環を高めつつ、地域産業の6次化を推進し、産学官の連携の向上により付加価値を高め、県外さらには世界へと販路を拡大するなどの取組みを進めます。

(1) 成長産業の集積と産業人材の育成

新1 環境・新エネルギー関連産業集積・育成事業（商工労働部） 17,911

今後の成長が期待される環境・新エネルギー関連産業について、ネットワークの形成から取引拡大まで体系的・戦略的な推進体制を整備することにより、その集積と育成を図る。また、電気自動車を公用車として導入し普及促進を図るとともに、技術研修会を実施し構造等に対する知識普及を図る。

新2 ふくしま医療機器産業ハブ拠点形成事業（商工労働部） 3,611

国内で先進的な取り組みとして高い評価を受けている医療機器産業の集積をさらに加速させ、全国的な拠点形成を進めるため、医療ニーズの掘り起こしによる県内企業での設計開発・生産を促進するほか、新規参入を促すための人材育成や他県の拠点との連携などを行う。また、医工連携支援のために県立医科大学が設置する新組織に職員を駐在させ、連携体制の強化を図る。

新3 ふくしま次世代医療産業集積プロジェクト外発展型（商工労働部） 48,928

異業種企業の医療機器産業への新規参入を促進させるため、県内中小企業に対し薬事法許認可アドバイス等事業化支援や販路拡大支援を実施するほか、全国の医療機器メーカーと県内企業との事業化コーディネートを実施する。

新4 次世代輸送用機械関連企業育成支援事業（商工労働部） 2,790

自動車産業では、環境対応自動車の生産・開発が急速に進展していることから、県内輸送用機械関連企業の技術力や製品開発力の強化により取引拡大を図る。

新5 成長産業育成資金（商工労働部） 2,500,000

環境・新エネルギー関連産業や農商工連携等の将来性や成長性が見込める産業育成を金融面から支援するため、新たな融資制度を創設する。

新6 がんばる企業・立地促進補助金（商工労働部） 430,000

環境・新エネルギー関連産業や農商工連携関連産業など、将来性と成長性のある産業の立地促進と雇用創出を図るため、特定業種の企業などを対象として、立地する際の初期投資額の一部を支援する。

7 キャリア教育充実事業（教育庁） 47,623

農業高等学校、工業高等学校、商業高等学校及び特別支援学校において、産業関連の知識や技能を子どもたちに習得させるとともに、地域に定着し、地域産業を担う人づくりのため、キャリア教育を推進する。

テクノアカデミー（普通課程訓練事業・専門課程訓練事業）

8 普通課程訓練事業（テクノアカデミー）（商工労働部）	76,219
地域産業の発展を支える技能者の育成を図るため、高校卒業者等を対象に2年間の普通職業訓練を実施する。	
9 専門課程訓練事業（テクノアカデミー）（商工労働部）	39,002
急激な技術革新に対応できる高度な知識・技能を備えた産業人材の育成を図るため、高校卒業者等を対象に2年間の高度職業訓練を実施する。	

10 ふくしま産業人材確保支援事業（商工労働部）	38,946
首都圏の学生等の県内への誘導及び県内若者の県内への就職を促進するため、東京・福島で「ふるさと福島就職情報センター」を運営するとともに、首都圏における理工系学部 of 学生等を対象とした企業説明会や高校生、大学生による企業見学ツアーを実施する。	

（再掲） 新「確かな学力」向上プラン（教育庁）	15,208
プログラム1 - (3) 1に同じ	

（2）地域産業の6次化と地域経済循環

新1 ふくしま・地域産業6次化推進事業（農林水産部）	31,109
地域産業の6次化を推進し、地域の活性化を図るため、県内6地方や県域ネットワークの連携推進による新たな商品づくりを進めるとともに、6次化を目指す者に対して研修を実施するほか、「ごちそう ふくしま 満喫フェア（仮称）」の開催などにより、ふくしまの「食」を幅広く発信する。また、全庁的な推進を図るため、専任の職員として「食産業振興監」を新たに配置するとともに、「地域産業6次化調整会議（仮称）」を設置し、新たな「食」に関する産業の創出を目指す。	

新2 ふくしま県産果実高度利用推進事業（商工労働部）	9,464
県産果実等の消費拡大や有利販売につなげるため、生で通年食を可能とする冷凍保存技術の開発と冷凍品を使用した加工品の開発を行い、地域産業の6次化の推進を図る。	

3 企業等農業参入支援事業（農林水産部）	9,800
企業が持つ販売力や資本、経営ノウハウ等の「強み」を活かしながら、地域農業の多様な担い手として高付加価値商品を創出する「地域産業体」へと発展していくため、意欲ある企業等の農業への取組みを支援する。	

新4 特用林産振興対策事業（きのこ6次産業化事業）（農林水産部）	3,549
自然栽培きのこの販売促進と生産者の所得向上のため、地域性の高い商品づくりと販路開拓に向けた取組みを行う。	

新5 ふくしまの美味しい魚発掘・活用事業（農林水産部） **1,836**

漁業者の所得向上に繋がる6次産業化の推進を図るため、本県水産物の消費拡大と価格向上のための付加価値形成や販売促進活動に対し支援する。

新6 米粉でGo! 6次化推進事業（農林水産部） **16,170**

県産米粉の一層の需要拡大を図るため、中・外食産業への販路拡大や米粉製品の販売促進、さらには米粉麺分野への用途拡大等の支援を行う。

新7 みんなのチカラで地域自給力向上プロジェクト事業（農林水産部） **4,277**

県産農林水産物の利用拡大による地域自給力の向上を図るため、生産者組織と集団給食施設（病院、福祉施設、社員食堂等）との連携を強めて集団給食、食関連産業での地元農産物の利活用を推進する。

8 食と農の絆づくり推進事業（農林水産部） **1,275**

食・農林水産・環境を一体のものとし、将来にわたって持続的に発展させるため、消費者と農林水産業者の相互理解を深める「ふくしま食と農の絆づくり運動」を展開する。

(3) 付加価値向上と販路拡大**新1 ふくしまイレブン生産販売強化事業（農林水産部）** **12,220**

本県の基幹産業である農林水産業の一層の発展を図るため、本県を代表する米、きゅうり、トマト、アスパラガス、もも、日本なし、りんどう、福島牛、地鶏、ヒラメ、ナメコの11品目の農産物を対象に、産地強化や首都圏量販店での販売プロモーション、輸出の促進を行う。

新2 県産品ブランド力向上戦略事業（観光交流局） **32,816**

ブランド認証産品を始め優れた県産品のブランド力向上と販路拡大を図るため、雑誌を活用した情報発信や首都圏及び県内での各種プロモーションを展開するとともに、首都圏の一流料理人・仕入れ担当者を対象とした試食会と産地勉強会を開催する。

3 県産品販路開拓戦略事業（観光交流局） **22,163**

一大消費地である首都圏、さらには急速に成長する東アジア市場における県産品の販路開拓・拡大を図るため、流通事業者等への個別商談や県内企業等の輸出を支援するとともに、多店舗展開するレストランでのフェア等を実施する。

新4 カツオのまち活性化事業（農林水産部） **2,475**

地域の活性化と水産物の消費拡大を図るため、本県で最も水揚げ金額の多いカツオを活用し、いわき地区において生産者と商業者等が連携して効果的なPRを行うとともに、首都圏等での販売促進を行う。

5 「会津のかおり」普及促進事業（農林水産部） **782**

県オリジナルそば品種「会津のかおり」を活用し、県産そばのブランド力向上を図り、地域振興に結びつける。

6 首都圏アンテナショップ事業（観光交流局） 17,910

県産品の試験的な販売や消費者への情報発信、消費者やバイヤーの反応・ニーズの把握等を通して、新たな商品開発、販売戦略構築のためアンテナショップを運営するとともに、首都圏消費者への県産品の認知度向上のため各種キャンペーン等を開催する。

7 県産品中国市場販路開拓支援事業（観光交流局） 6,842

中国国内における県産品の定番商品化を図るため、中国国内に流通ネットワークを有する貿易会社と業務提携し、その流通ネットワークを活用して、百貨店、スーパー等へ県産品を売り込み、商談等を行う。

8 東アジア地域販路拡大事業（観光交流局） 1,710

急速に成長する東アジア地域市場をターゲットとし、年間を通じた県産品の継続的な輸出を実現するため、現地輸入商社と商談を行い、百貨店、スーパー等においてフェア等のプロモーション活動を実施する。

プログラム2	事業数	事業費（千円）
本資料に掲載した事業	26	3,379,428
その他の事業	15	554,075
合計	41	3,933,503

再掲事業は除く